

新小岩入換 事業 其他要求事項一定の前進

日刊 労働千葉

80.9.26 No. 542

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二五八・九(八条)三三三三二七二〇七

55.10ダイ改交渉 大綱集約はかる!

本部は、今時五五・一〇ダイ改攻撃に対し、ダイヤ改悪阻止、貨物削減反対、国鉄三五万人体制粉碎、五六・三燃料延長策動粉碎を基本軸にすえ、全支部、全職場での闘い、とりわけ、非協力闘争の具体的展開の中から、大きく国鉄当局を追いつめ、九月二十一日までの段階で「日刊五三九号、五四〇号」に速報の内容を勝ちとり、更に現場の闘争体勢を強化しつつ、二十一日以降の交渉に重大な決意をもって臨んだ。

新小岩ヤード入機、一交三機体制を
確認！

を出すこと。②一連の当局修正については検討
することを申入れ、交渉を打ち切った。

動労千葉第十一号要求の大きな焦点となつてい
た「新小岩ヤード縮小に伴う入換機の削減問題」につ
いて、九月二十二日精力的な交渉が再開された。

この交渉には、新小岩松崎支部長をはじめ、実際
に入機に乘務している職場代表が多く出席し、それ
ぞれ当局に対し怒りを叩きつけていった。

最終的に国鉄当局は、別記のとおり提案一交二機
に対し、一交三機とする修正を行ってきた。

さらに、当局側は懸案であった新小岩機のE.C転
換の実施については、十月の早い時期、現在の構内
整備係の養成についても早い時期に結論を出すとい
う回答を示してきた。

本部は、①キロバックの問題について早急に結論
を出すこと。②一連の当局修正については検討
することを申入れ、交渉を打ち切った。

組合要求の前進を全体で確認し、
大綱集約する!

本部は、前述した九月二十二日の当局回答を
受け、九月二十四日の交渉に臨んだ。

五五・一〇ダイ改の全国的動向をにらむ中で
組合要求の前進が大きくかちとられたこと、五
六・三燃料延長策動に対する大きなくさびを打
ち込んだことなどについて評価するとともに、
今後さらに、申十一号、申十二号の具体的要求
を最大限押し込むことで、五五・一〇ダイ改交渉
について一定の大綱集約をはかったところであ
る。

※ 電車関係

種別	職名	職種	当局提案		修正		増減	記事	
			勤務体制	要員減	勤務体制	増要員			
電車運転士	津田沼	庫内	6テ1日	△3	6テ2日	1	△2		
		内勤				1	1	要員充足時	
	幕張	庫内	8テ6日	2	9テ5日	1	3		
		内勤				1	1	要員充足時	
千葉転	本予備線	ホム				3	3	東京駅	
		仕業予備		△2		2	0		
構内	津田沼	誘導	3テ2日	0	4テ1日	1	1		
		誘導	7テ	△3	7テ1日	1	△2		
検	津田沼	交検		1			1		
		臨検	10名体制	△9		(6)	△9(6)		
		特殊検査予備		△2	仕上げ	1	△1	車室は替	
	幕張	ATC	特殊検査予備	4テ8日	△8	6テ6日	3	△5	
予備				△1			△1		
修	津田沼	臨検	27名体制	△6		(6)	△6(6)		
		特殊検査予備		2			2		
	幕張	ATC	特殊検査予備	15テ2日	3	17テ	3	6	
			予備	22名体制	△1	23名体制	1	0	
			14名体制		15名体制	1	1		

⊕ ... 表中の()については、削減校の中で現在員措置としたものであり、○テ○日は、出面のことで○徹○日勤を示す。

※ 機関車関係

種別	職名	当局提案削減数	修正増要員	増減
機関士	新小岩	△17	6	△11
	佐倉	△15	6	△9
	蘇我	△3		△3
	成田	△3	2	△1
	勝浦	△1		△1
検修	佐倉	△4	(検査)	△3
	新小岩	△2	(検査)	△1

※ キロバックの取扱いについては、今後精力的に交渉を展開する中から、組合要求前進を引き出すこととした。

55.10
ダイ改交渉
速報